

春レク 花王(株)見学と和歌山市内観光

日時 : 2019年3月22日(金)～3月23日(土)

場所 : 和歌山市

スケジュール :

3月22日(金)

13:30 JR和歌山駅集合(中央改札口を出たところ)

JR和歌山駅～花王(株)和歌山工場

★花王(株)所有のマイクロバス利用

⇒ 花王(株)和歌山工場 見学

⇒ 花王(株)エコラボミュージアム 見学

⇒ 花王(株)エコラボミュージアム～花王(株)所有の有田研修所(17:00頃)

★花王(株)所有のマイクロバス利用

★1日目のみ参加の方は、ここでタクシーを利用してJR和歌山駅に戻ります。

(タクシー料金は2,500円程度です。)

⇒ 花王(株)有田研修所 (泊)

⇒ 18:30より宴会 22:00就寝

★食事代+宿泊費用(9,600円)を、宴会前に徴収します。

3月23日(土)

07:00～07:30 朝食

08:20～08:40 有田研修所～広川ビーチ駅(タクシー、400円)

(3人単位で分乗するとして試算してます。)

08:50～09:31 広川ビーチ駅～紀三井寺駅(鉄道紀和線、580円)

09:35～09:45 紀三井寺駅より、徒歩10分程度で紀三井寺到着

★2日目のみ参加する方は、9:20までJR紀三井寺駅(改札口を出たところ)に集合して下さい。

09:45～11:30 紀三井寺(本堂、仏殿) 見学

★参拝料500円必要です。

★3月20日～4月20日は、桜祭りを開催しています。

11:30～11:35 紀三井寺～紀三井寺バス停(徒歩)

11:38～12:10 紀三井寺～和歌山城(市役所前で下車)(バス、300円)

12:10～12:15 市役所前バス停～市役所14階(徒歩)

12:30～13:30 市役所14階で昼食(バイキング方式-1,382円)

昼食場所名:14階農園(12:30より入れます。1時間制限の入替制です。)

陽射しがたっぷり差し込む明るい空間で、和歌山市の絶景を見ながら食事ができます。メニューは豊富で、ドリンク・デザートもあります。

13:30～13:35 市役所～和歌山城(徒歩)

13:35～15:40 和歌山城、紅葉溪庭園、和歌山市観光土産センター 見学

★和歌山城の天守閣入場料410円必要です。

15:44～15:54 和歌山城(市役所前で乗車)～JR和歌山駅(バス、230円)

16:00 JR和歌山駅解散

★ご要望があれば、有志による小宴(予算2,000円程度*)を開催します。

*MIO地下北入口 居酒屋“城”(出るとすぐに改札口があります。)

次ページより、見学場所を紹介します。

①花王(株)和歌山工場～エコラボミュージアム

和歌山工場とエコラボミュージアムは、セットで見学コースとなっています。
年間約1万人が見学されています。

●和歌山工場:

洗濯用洗剤の充填、箱詰めなどの生産ラインを見学します。
花王(株)最大の工場です(従業員3,000名、敷地49万㎡)
家庭用洗剤、石鹼を製造しています。
産業用資材も生産し、研究所も併設されています。
殆ど機械化され、また工場内は大変きれいです。

●エコラボミュージアム:

地球温暖化の状況や花王(株)の環境に対する取り組みや考え方などの映像を視聴します。
花王製品がたどるプロセス毎に分かれた5つのブースを
巡っていただきます。

①(原材料を)選ぶ ②(製品を)作る ③運ぶ ④使う ⑤捨てる
花王(株)様のご厚意により、工場見学の方にお土産を用意
していただけるそうです!



エコラボミュージアムの
ウェルカムシアターです。

②花王(株)有田研修所

美味しい懐石料理をご堪能して下さい。
会社の研修所なので、格安で宿泊できます。
料理やお酒も安いです。カラオケもあります。
部屋は洋室中心ですが、家族も宿泊できるように
2部屋(10畳)用意します。

★歯ブラシセットはないのでご持参下さい(フロントで購入できます)。



有田研修所です。

③紀三井寺

桜門



表参道からの参詣は、朱色が鮮やかな楼門の存在感あふれる姿に目を奪われます。欄間の彫刻や金剛力士像も見どころです。

境内



桜門を抜け、231段と長い石段を登った先にある紀三井寺は、770年唐の僧である為光上人によって開基されました。山内に湧く三井水(吉祥水・清浄水・楊柳水)が、紀三井寺の名の由来とされています。たくさんの仏像がまつられています。早咲き桜の名所であり、境内には約500本の桜の木が植えられています。1990年には日本さくらの名所百選に選出され、桜まつり(3月20日～4月20日)時には、多くの人でにぎわいます。境内からのぞむ和歌浦の景色は絶景です。

大千手十一面観音菩薩像



高さ12メートル、重さ約30トンの金色に輝く巨大な観音像。その迫力に圧倒されます！寄木造の木造立像としては、日本最大級の総漆金箔張大千手十一面観世音菩薩像。観音様の手と五色のお手綱でつながる五鈷杵に触れれば、慈悲深い観音様の功德に授かれます。展望料100円で3階展望回廊へとあがれば、観音像のお顔を正面で拝めます。

④和歌山城



豊臣秀吉の弟秀長より築城されました。こんもりと緑茂る虎伏山(とらふすやま)に白亜の天守閣がそびえ、御三家(尾張、紀州、水戸)の威容にふさわしい風格を醸し出しています。

和歌山城の石垣には、紀州特産の青石(緑泥片岩)が多く使われ、たしかに和歌山に来たことを実感させてくれます。

天守閣に登れば、和歌山市街が見渡せ、紀ノ川がゆったり流れているのがよくわかります。

白亜の三層の大天守閣は、堂々とした姿が美しい。天然記念物の大楠や重要文化財に指定されている岡口門、内部には徳川家ゆかりの品が多数展示されているなど、見どころは尽きません。

⑤紅葉溪庭園



和歌山城の西側に位置する、風雅な庭園です。

池は山すそから湧き出る泉を利用して作られ、池の中央には舟の形をした「御舟石」があり、堀の水面には「鳶魚閣」が浮かんでいます。鯉がのどかに泳いでいて、目を楽しませてくれます。また数寄屋造りの茶室「紅松庵」からの庭園の眺めは四季を通じてすばらしい。

紅葉の眺めはもちろん、四季折々に趣のある風景を鑑賞できる雅趣豊かな庭園です。江戸時代には、西の丸御殿と繋がっていた斜め廊下「御橋廊下」は、全国的にもめずらしく、是非訪れたいところです。

⑥和歌山市観光土産センター



和歌山城の、西の丸の駐車場にあります。

わかやま歴史館の、1階部分です。いろいろなお土産が、そろっています。